

「被災地の「今」、日本の「これから」を考えよう」

～震災からの本設商店街再建と今後の持続的発展に向けて～

東日本大震災から間もなく7年。仮設商店街から本設商店街で本格的に事業再開した報道が日本中を賑わすなど上々の滑り出しを見せた南三陸町の本設商店街ですが、今後は、この人気を一過性に留まらせることなく、持続的に魅力ある地域づくりをしていくことが求められます。東北の被災地は日本全体が抱えるあらゆる課題がいち早く表面化している「課題先進地」でもあると言われてはいますが、本セミナーでは、震災から学んだ教訓、再建への道のりや現状の課題を2名の体験者から聞くとともに、南三陸町の今後の交流人口拡大について様々な角度から自由に対話をしながら、今後の姿を模索するとともに、参加者の地元での取り組みに気づきを得ていただくことを目的としています。

- 日時・・・平成30年2月28日(水) 15:00～18:30(受付14:30開始) 交流会17:30～18:30
- 会場・・・中小企業基盤整備機構 東北本部 セミナー室 (仙台第一生命タワービル6F)
- 定員・・・20名(無料)※交流会に参加の方は会費制(500円)
- 対象・・・中小企業、金融機関・行政等の本セミナーにご興味のある方
- ゲスト・・・南三陸さんさん商店会 会長 阿部 忠彦氏
南三陸ハマレ歌津商店会 会長 高橋 武一氏
株式会社QPR 代表取締役 清田 智氏



南三陸さんさん商店会会長
阿部 忠彦氏
【阿部茶舗 店主】

南三陸ハマレ歌津商店会
会長 高橋 武一氏
【マルタケ商店 店主】

株式会社QPR
代表取締役
清田 智氏



・平成24年2月25日に仮設商店街としてオープンした南三陸さんさん商店街で事業再開。
・平成29年3月3日に本設商店街として南三陸志津川さんさん商店街がオープンし同商店会会長を務める。



・平成23年12月13日に仮設商店街としてオープンした伊里前福幸商店街で事業再開。
・平成29年4月23日に本設商店街として南三陸ハマレ歌津商店街がオープンし同商店会会長を務める。



・コンテンツ産業を中心としたビジネスモデル開発、国際展開支援、地域活性化策の立案など、自社によるプロデュース事業に加え、独立プロデューサーの活動を人材育成とネットワーク構築の側面からサポートする活動を行っている。

【プログラム】

主催者挨拶 15:00 中小機構東北

●第1部 「震災語り部」 セミナー 15:10-16:10

ゲスト講師2名の店主より震災の体験、学んだ教訓、商店街再建までの経緯、今後の課題等について語ってまいります。

●第2部 「ワールドカフェ」 参加者全員による対話 16:20-17:20

(株)QPR清田氏にも参加していただき、南三陸町2つの商店街について、どのような活動を行えば交流人口の拡大を行う事ができるのか?等、ワールドカフェ方式の対話を通じて気づきを得ていただきます。

●第3部 意見交換・交流会 (会費制) 17:30-18:30

WEBでのお申込はこちら



<http://www.smrj.go.jp/tohoku/>



中小機構東北

検索

FAX参加でのお申込書はこちら FAX:022-716-1752

ふりがな			
会社名 団体名			
ご住所			TEL
			FAX
ふりがな	所属部署 役職		
参加者氏名	交流会 <input type="checkbox"/>	【いずれかに○】 参加(500円) ・ 不参加	
ふりがな	所属部署 役職		
参加者氏名	交流会 <input type="checkbox"/>	【いずれかに○】 参加(500円) ・ 不参加	
ふりがな	所属部署 役職		
参加者氏名	交流会 <input type="checkbox"/>	【いずれかに○】 参加(500円) ・ 不参加	

※申込多数の場合、先着順で締め切らせていただきます。なお、お断りする際は、お問い合わせ先よりご連絡いたします。

※申込み後のキャンセルは、以下お問い合わせ先まで ご連絡ください。

※個人情報の取扱いについては、本セミナーに係る連絡事務と参加者の確認、及び各種施策の情報提供に活用させていただきます。



<お問い合わせ先>

独立行政法人

中小企業基盤整備機構東北本部

復興支援センター統括部 (担当: 佐藤・宮代)

住所: 仙台市青葉区一番町4丁目6-1

仙台第一生命タワービル6階

TEL: 022-399-9077